

【取組内容】 端末の日常的な持ち帰りによる、「デジタルコンテンツ」を活用した家庭学習の充実

端末の持ち帰りに関する「ガイドライン」を再検討し、あらためて保護者に説明資料を配信・配付した。それとともに、各学級で保護者説明会を開き、演習を通じて実際に体験してもらうことで、端末活用の重要性・必然性の理解の促進を図り、賛同を得ることができた。

また、家庭学習に必要な教材・教具の精選を図ることで、児童の端末の持ち帰りの負担・支障を軽減し、保護者の更なる理解を図った。

デジタルドリルの活用や電子連絡帳（本校作成）の利用により、教員・児童・保護者は端末の持ち帰りの利便性が実感できている。

